



左から名取重治富士見町長、今井敦茅野市長、五味武雄原村長

富士見町、原村と3市町村長が共同宣言 八ヶ岳西麓の豊かな自然環境と 共生する未来に向けた共同宣言

12月16日、茅野市、富士見町、原村の3市町村長が「八ヶ岳西麓の豊かな自然環境と共生する未来に向けた共同宣言」を発表しました。この宣言は、縄文時代から受け継がれてきた地域の宝であり、国の宝である八ヶ岳西麓の豊かな自然環境との共生を未来に向けて続けていくための決意表明です。

詳細は下のQRコードから市のホームページをご確認ください。



子どもたちの努力・発想を表彰 研究・創意工夫展 表彰式

11月23日、茅野市の小中学生が夏休みなどに取り組んだ工作・絵画・研究作品を八ヶ岳総合博物館で展示する「研究・創意工夫展」の優秀作品表彰式を同博物館で開催しました。

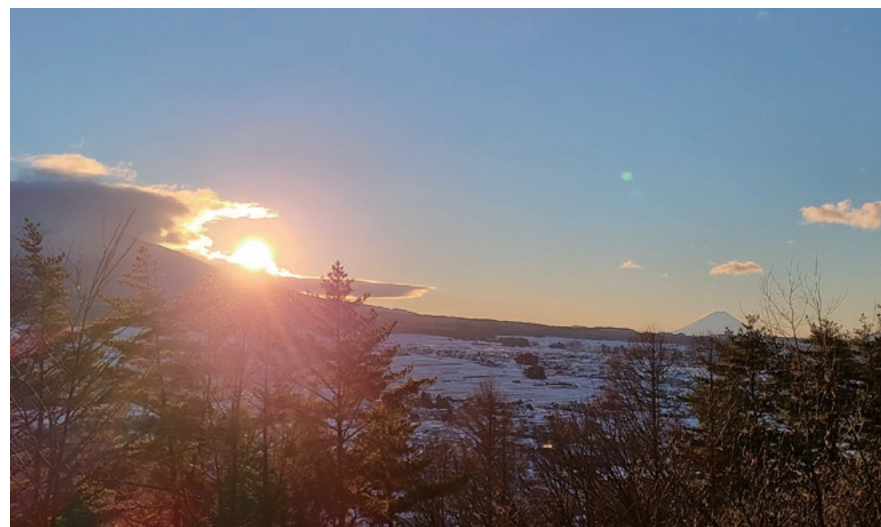
今年は245作品の応募があり、その中から研究の部、工作の部、絵画の部、それぞれ茅野市長賞1名、教育館長賞1名、博物館長賞1名、審査員特別賞2名が選ばれました。

賞状を受け取る時の表情は、自らの努力が認められたうれしさと誇らしい気持ちが表れていました。



暖かな初日に照らされて 小泉山 元旦登山

1月1日、小泉山の山頂まで登り、みんなで初日の出を見るイベント「元旦登山」を開催しました。昨年はコロナ禍で中止となったため1年ぶりの開催となりましたが、山頂には130人ほどが集まり、7時24分に昇った日の出に歓声を上げました。感染防止のため、例年行っている万歳三唱や甘酒の振る舞いはありませんでしたが、暖かい陽に照らされながら、新年の始まりをお祝いしました。



永明中学校校庭遺跡 発掘調査現地説明会

12月12日、永明小中学校の建て替え事業に伴い、4月から行っている永明中学校校庭遺跡の発掘調査の現地説明会を行いました。ちの地区向けと一般向けの計4回の説明会に計270人ほどが参加し、市文化財課職員の説明を聞きました。

市内には八ヶ岳山麓を中心に縄文時代の遺跡が多く、弥生時代の大規模発掘調査は初めてのことでした。校庭遺跡内には弥生時代の住居跡が28軒発掘されたほか、平安時代の住居跡なども発掘されました。

弥生時代の器など、生活の跡を説明を聞きながら、多くの方が興味深そうに眺めていました。

